

(2026年2月25日発表)

## 3月1日 令和7年度 静岡市津波避難訓練の実施

南海トラフ巨大地震の発生を想定し、市内沿岸地域の自主防災組織が主体となって3月1日(日)に津波避難訓練を実施します。

### 【趣旨・背景】

- ・静岡県では、東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間を「津波対策推進旬間」と定め、津波に対する正しい知識の普及や津波避難施設・避難経路などの確認等を通じて、迅速な避難行動につなげる取組を実施しています。なお、2026年の津波対策推進旬間は、3月6日(金)～15日(日)です。
- ・静岡市では、最大クラスの津波(L2)による浸水が想定される沿岸21学区・地区を対象に、3月1日(日)に「令和7年度静岡市津波避難訓練」を実施します。

【開催日時】 2026年3月1日(日)10時～正午頃

### 【対象地区・参加予定人数】

最大クラスの津波(L2)による浸水が想定される沿岸21学区・地区を対象とし、約1万人の市民が参加予定です。

(駿河区)中島、大里東、宮竹、大谷、久能、長田南、川原

(清水区)辻、江尻、入江、浜田、岡、清水、不二見、駒越、折戸、三保、袖師、興津、蒲原、由比

### 【概要】

#### ○地域主体の訓練

テーマ:市民一人ひとりの「避難意識の定着」と「季節を踏まえた避難準備の強化」

内容:津波避難施設・避難経路の確認、避難計画の作成・確認、避難時間(自宅～津波避難施設までの時間)の確認、季節に合わせた備えや長時間の避難に備えた持ち出し品等の用意 など

場所:市内沿岸部各所(詳しくは、市HPをご覧ください。)

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000303.html>

### 【訓練の中止】

以下のいずれかに該当する場合は、訓練を中止します。

- ・南海トラフ地震臨時情報が発表された場合
- ・市内で震度4以上の地震を観測した場合
- ・津波注意報や警報、大雨警報等の気象警報が発表された場合
- ・災害等の発生により訓練を中止する必要があると判断した場合

なお、中止の場合は、3月1日(日)7時頃に同報無線、静岡市防災メール、市公式LINE、市ホームページ(<https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000303.html>)でお知らせします。

### 【問い合わせ先】

危機管理局 危機管理課(静岡庁舎低層棟3階)、担当:竹下・保坂 電話:054-221-1241